

2025年3月4日

HAKUHODO EC+ 「地域 DX ソリューション」、 「地域産品グロース」ソリューションを提供開始

～クラウドファンディング事業を手掛けるエブリー社と協業し、地域産品の販売加速を支援～

株式会社博報堂（本社：東京都港区、代表取締役社長：水島正幸、以下博報堂）の EC 領域に特化した組織横断型プロジェクト「HAKUHODO EC+」は、日本各地域の地方自治体・事業者の EC/DX 支援を行う「地域 DX ソリューション」の新しい取り組みとして、株式会社エブリー（本社：東京都港区、代表取締役：吉田大成、以下エブリー）が運営する「TIMELINE」と協業し、「地域産品グロース」ソリューションの提供を開始しました。



2023年2月に提供を開始した HAKUHODO EC+ 「地域 DX ソリューション」は、各地域に即した地方自治体・事業者の EC/DX における課題解決や運用支援を行うソリューションです。「産地直送 EC モール立ち上げ」「EC 事業診断」「EC モール運用代行」「新商品開発」「地域ライブコマース」「地域 DX 教育」「観光 DX」「グローバル進出」「ふるさと納税」「EC スタートアップ」「自社 EC 立ち上げ」「地域オンライン出店」といった、12種の支援メニューを提供中で、物産・観光・ふるさと納税をはじめとした各地域の取り組みを強力にサポートしています。

エブリーは、ビジネスパーソンを対象とした動画メディア「TIMELINE」を運営しており、日本全国の多様な人々の生き方を取材し、その魅力的なストーリーをドキュメンタリー形式で届けています。また、各地域の商品や企業のストーリーを動画で紹介しながら支援者を募る「TIMELINE クラウドファンディング」サービスも展開しており、地域創生やビジネス支援に貢献しています。

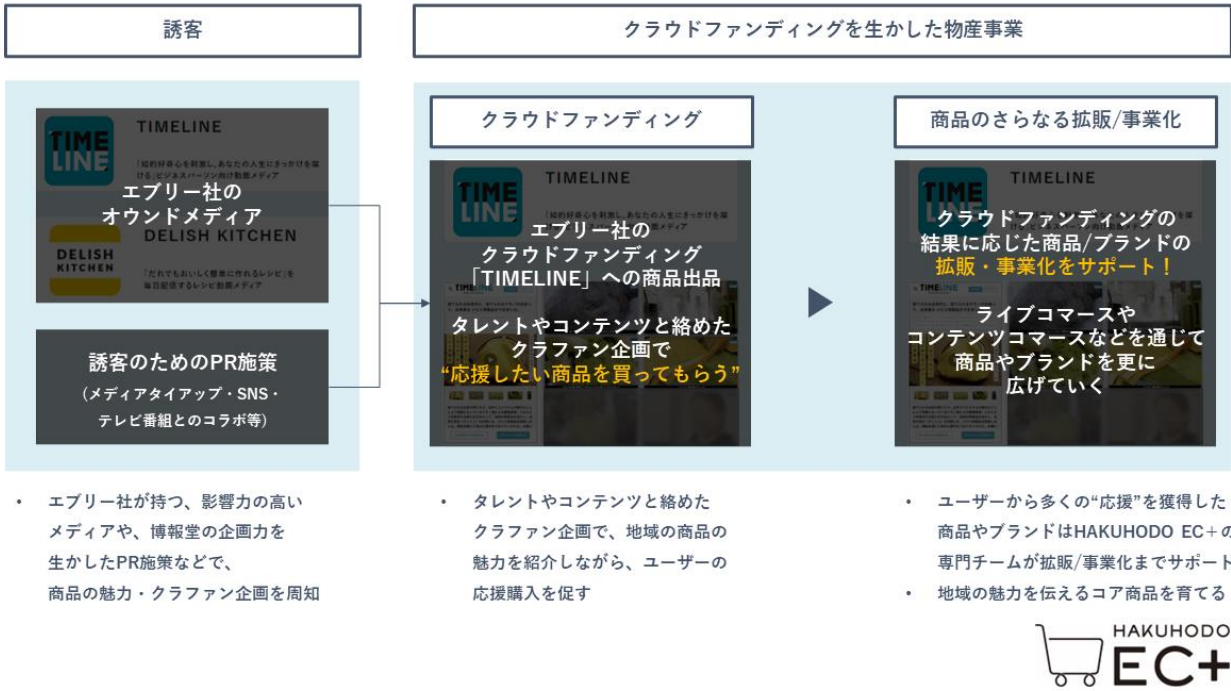
この度、HAKUHODO EC+ とエブリーが協業し新たに提供を開始する「地域産品グロース」ソリューションでは、HAKUHODO EC+ 「地域 DX ソリューション」が持つ豊富なブランドづくりやフルフィルメント領域の設計・運用ノウハウと、エブリーの高品質なコンテンツ制作力や「TIMELINE クラウドファンディング」サービスを掛け合わせ、各地方自治体・事業者が持つ「地域産品」の魅力を最大限伝え、コマース事業の立ち上げ・売上グロースを強力にサポートいたします。

■クラウドファンディングを活用し、地域産品の販売初速をサポート

昨今、「推す」という言葉に代表されるように、好きなもの・共感したものを積極的に応援し、周りにもシェアする動きが高まりつつあります。この流れによって、より多くの魅力ある商品が世に広がった一方、未だに全国には知られていない地域ならではの魅力ある商品は数多くあります。そこで本ソリューションでは、熱量の高いファンを持つコンテンツやタレントと連携しながら、地域の知られざる商品を、ファンの「応援

力」で拡散・購入してもらうことを促します。「TIMELINE」で商品の魅力を全国に対して伝えると同時に、クラウドファンディング企画で短期間の販売実績を作り、事業化への一步を踏み出します。

クラウドファンディングを活用し、ファンの「応援力」で拡散・購入を促進



■ “単発のPR”で終わらせず、さらなる拡販・事業化まで一緒に並走

また、地域の魅力を広く伝えていくためには、「単発で終わらないこと」、ユーザーとの接点を長く・多面的に作りながら各地域商品の売り上げを伸ばし、事業を拡大することが重要です。本ソリューションでは、クラウドファンディングの実施やそれに伴うPRに留まらず、実際の商品販売～事業化のサポートまで一貫通でのサポートが可能です。特に、HAKUHODO EC+の豊富な支援経験による、コンテンツの力を生かした「コマース施策」による拡販・拡販に伴うECサイトのアップデート・バックオペレーションの整備・事業計画の策定など、安定に事業を続ける土台作りまで、丁寧な支援を実現します。

単発の施策ではなく、継続的に拡販を図る仕組みづくり HAKUHODO EC+のノウハウを最大限に生かし、地続きの展開を作り出す

HAKUHODO EC+による拡販/事業化のサポート

“応援買い”をさらに広げるコンテンツコマース企画



- ✓ 更に多くのユーザーに購入してもらえるコマース企画を設計
- ✓ 複数のトライブを巻き込む施策によって、商品の魅力を多くのユーザーに伝え、拡販を図る

安定に“事業を続ける”土台づくり

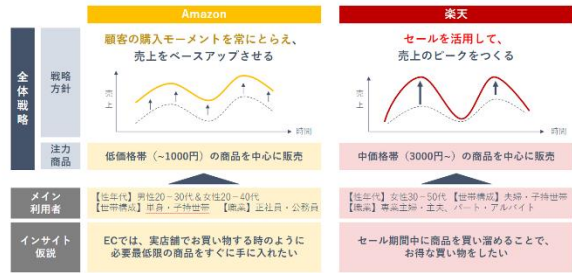
D2Cビジネス成功に向けて

D2C事業の成功には、下記三点が肝。この三点をおさえたうえで、施策を詰めていく



各モールの全体戦略

各モール利用者の属性・インサイトや売上状況を考慮して、戦略を立案



- ✓ さらなる拡販に耐えうるECサイトのアップデートや、バックオペレーションの整備、事業計画の策定など、安定的に事業を進めるための土台づくりをサポート



HAKUHODO EC+「地域 DX ソリューション」では今後も、各地方自治体・事業者との様々な取り組みを通じ地域ビジネスの活性化を支援するとともに、支援領域を拡張するための体制構築・ソリューション開発を進めてまいります。

また HAKUHODO EC+は、今後もあらゆるバリューチェーンにおいて企業・団体のマーケティング DX・事業成長をフルファネルで支援してまいります。

<「地域 DX ソリューション」について>

「地域 DX ソリューション」は、「HAKUHODO EC+」のメンバーである博報堂DYグループの、博報堂・博報堂プロダクツ・セレクトリックス・ソウルドアウト・SO Technologies・Hakuhodo DY ONE 各社が一体となって企画・運営を行います。各社の地域に即した課題解決力や運用支援などの専門スキル、ノウハウを活かすことで、地方自治体・事業者のECを軸にした販促強化やDXスキルアップを行うことが可能です。

<「HAKUHODO EC+」について>



「HAKUHODO EC+」は、博報堂DYグループ内各社および協力会社のナレッジやスキルを集約し、ECを起点とした企業のさまざまな価値創造DXの推進をワンストップでサポートするために、EC領域に特化した博報堂DYグループ横断型プロジェクトです。

新しいコマース、新しいECの可能性をいち早くキャッチし、市場分析・課題発見・戦略構想からシステム開発・ECサイト構築、実装・集客・CRM、さらにはフルフィルメントやコンタクトセンター等の運用にいたるまで、あらゆるバリューチェーンにおいて企業のマーケティングDX・事業成長をフルファネルで支援してまいります。

<https://www.hakuhodo.co.jp/ecplus>

<株式会社エブリー『TIMELINE』について>



「知的好奇心を刺激し、あなたの人生にきっかけを届ける」ビジネスパーソン向け動画メディア。日本各地で自らの道を生きる人々取材し、そのストーリーや想いをドキュメンタリータッチで描く動画を配信しています。FacebookやYouTubeなどの各SNSでご覧いただけるのに加え、Webメディアではディレクターの視点を混じえた記事も配信しています。

『TIMELINE』へのアクセス方法

Web : <https://story.timeline-media.jp/>

Facebook : <https://www.facebook.com/TimelineNews.tv/>

YouTube : https://www.youtube.com/@TIMELINE_official

X : https://twitter.com/TimelineNews_tv

TIMELINE クラウドファンディング : <https://timeline-media.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 西川・白川 koho.mail@hakuodo.co.jp